

コーポレート・ガバナンス

持続的成長に向けたガバナンス強化

当社は、コーポレート・ガバナンスの強化により、企業理念の実現、経営計画の達成、中長期的な企業価値の向上を目指します。

当社は、株主およびその他全てのステークホルダーの信頼を得て、魅力ある企業構造を構築するため、コーポレート・ガバナンス体制の改善に絶えず取り組んでおります。当社は、コーポレートガバナンス・コードが定められる以前から、複数の独立社外取締役を選任し、報酬諮問委員会を設置するなどコーポレート・ガバナンス拡充の取り組みを行ってまいりました。今後もコーポレート・ガバナンスを強化・拡充

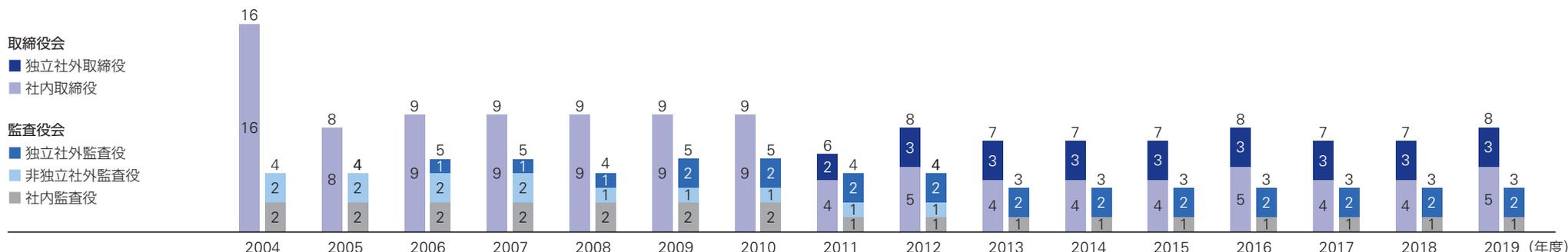
し、合理的かつ迅速な経営判断に基づき、透明かつ健全な経営に努めてまいります。

当社のコーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方と基本方針

当社のコーポレート・ガバナンスに関する基本方針

- (1)当社グループは、企業理念「Materials Innovation—マテリアルを通じて価値を創造し、人間社会(人・社会・環境)に貢献します。」を着実に実現しうる企業として、経営の効率化と透明性・健全性の維持により継続的に企業価値を創造し、全てのステークホルダーから信頼され、満足される魅力ある企業の実現を目指しております。
- (2)このため、コーポレート・ガバナンスの拡充・強化を経営上の重要な課題として取り組んでおります。

2004年以降のガバナンス・ヒストリー



取締役会



監査役会



内部監査室



コーポレート・ガバナンス

JSRのガバナンス 4つの特長

当社は、コーポレートガバナンスの強化により、企業理念の実現、経営計画の達成、中長期的な企業価値の向上を目指します。

社外取締役3名全員が 企業経営経験者

社外取締役の
企業経営経験者
比率

100%



現在の取締役会は、取締役8名のうち、3名が独立性および幅広い分野での豊富な企業経営経験を有する独立社外取締役で構成されております。今後についても独立性ならびに豊富な企業経営経験を有する独立社外取締役を1/3以上選任し、企業価値向上を図るとともに、経営の監督を実施いたします。

社外監査役が法律や会計等の スペシャリスト

ビジネスの
スペシャリスト比率

100%



現在の監査役会は、監査役3名のうち、2名が独立性と高度な専門知識と豊富な経験を有する弁護士および税理士資格を有する公認会計士で構成されております。今後についても、独立性ならびに法律や会計等に関する幅広い経験・知見を有する独立社外監査役を2名選任し、取締役および経営陣の業務執行につき、実効性の高い監査を実施いたします。

任意の指名諮問委員会および 報酬諮問委員会の委員長が筆 頭独立社外取締役

指名諮問委員会
委員長

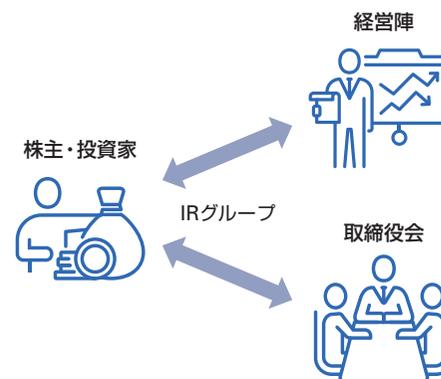
報酬諮問委員会
委員長



役員選任の方針と手続きの透明性を確保するため、メンバーの過半数を独立社外取締役で構成し、筆頭独立社外取締役が委員長を務める指名諮問委員会を設置し、取締役会に必要な知識・経験・能力の多様性と規模の基準および役員選任の基準と手続き、ならびにCEOや社長後継者・取締役・役付執行役員(上席執行役員を含む)および監査役候補者について審議し、取締役会に答申しております。

また、役員報酬制度の客観性・透明性を確保するため、メンバーの過半数を独立社外取締役で構成し、筆頭独立社外取締役が委員長を務める報酬諮問委員会を設置し、報酬の基本方針、報酬体系、業績連動の仕組み、目標設定や業績評価等につき審議し、取締役会に答申しております。

投資家やアナリストの声を 経営に反映



IR担当執行役員を定め、CEO、社長またはIR担当執行役員が、機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会ならびに中期経営計画説明会において、経営成績、財政状態、中期経営計画の内容・進捗状況等を説明しております。

また、CEO、社長またはIR担当執行役員が、国内外の機関投資家およびアナリストとの面談により、上記の経営成績や中期経営計画などを説明しております。

投資家やアナリストとの対話に際しては、インサイダー情報の適切な取り扱いに努め、対話により得られた投資家やアナリストの意見や質問は、定期的に経営陣および取締役会へフィードバックを行っております。

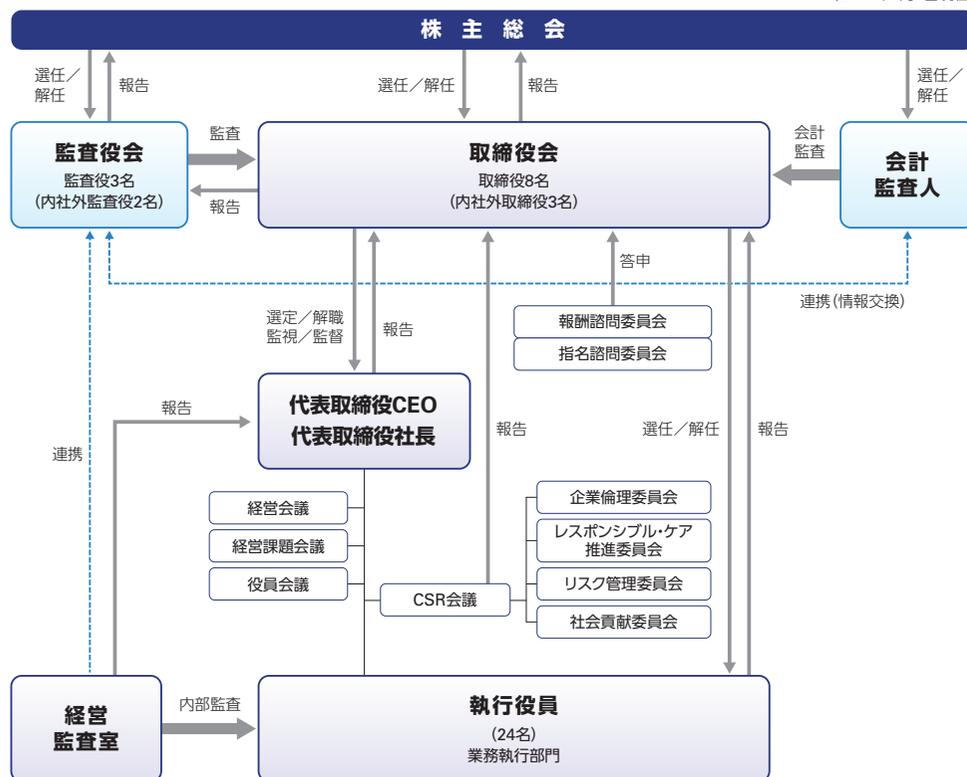
コーポレート・ガバナンス

ガバナンス体制

- (1) 当社は、監査役設置会社として、取締役会と監査役による業務執行の監視・監督を行う制度を基礎としております。
- (2) 執行役員制度や、独立性と豊富な事業経験や高度な専門性を有する社外取締役および社外監査役の選任により、経営監督機能を強化するとともに、意思決定や業務執行の迅速化・効率化を図り、経営の透明性・健全性の維持に継続的に努めております。
- (3) 取締役会は、経営理念を確立し、経営戦略の方向付けをはじめとして、重要な意思決定を行っております。
- (4) 取締役会は、役員報酬制度を通じて、経営陣による適切なリスクテイク、企業家精神発揮の環境を整えております。

コーポレート・ガバナンス体制図

(2019年9月5日現在)



(5) 取締役会は、業績評価・役員人事等を通じて、取締役・経営陣の監督を行っております。

経営システムは以下の通りです。

1. 取締役会

取締役会は8名の取締役からなり(内3名が、独立性ならびに豊富な企業経営および事業運営の経験を有する独立社外取締役)、原則として毎月1回開催し、経営戦略の方向付けを行い、重要な意思決定を行うとともに、取締役および執行役員の職務の執行を監督しております。

コーポレート・ガバナンスを確保するため、取締役会の議長は代表取締役会長が務め、経営執行の最高責任者である代表取締役CEOおよび代表取締役社長と、経営の監視・監督をすべき取締役会の議長とを分離することとしております。また、独立社外監査役2名を含む監査役3名全員が出席し、意見陳述を行っております。

2. 経営会議

経営会議は、経営の基本政策、経営方針、経営計画に係る事項ならびに各部門の重要な執行案件について、審議および方向付けを行い、または報告を受けます。経営会議に付議された議案のうち特に重要なものは、取締役会規程・同付議基準に基づき取締役会に上程され、その審議を受けております。

経営会議は、CEO、社長、役付執行役員およびCEOまたは社長が指名する執行役員をもって構成し、意思決定の迅速化と業務運営の効率化を図り、重要な業務執行への対応を行っております。原則として毎週1回開催し、CEOまたは社長が議長を務めております。なお常勤監査役も参加しております。

3. 経営課題会議

経営課題会議は、経営の基本政策および経営方針にかかわる事項ならびに個別案件の背景にある基本方針や事業戦略の変更について、前広な議論あるいは情報・課題認識の共有により方向性の討議を行い、取締役会、経営会議の審議に反映させます。CEO、社長および役付執行役員をもって構成し、原則として毎月2回開催し、CEOまたは社長が議長を務めております。

4. 役員会議

役員会議は、CEO、社長および全執行役員をもって構成し、経営の状況および課題の周知徹底を図っております。

5. 監査役会および監査役

監査役会は、社外監査役2名を含む3名の監査役によって構成し、監査役会規程に基づき原則毎月1回

コーポレート・ガバナンス

開催し、重要事項について報告、協議、決議を行っております。社外監査役2名は、それぞれ弁護士と公認会計士・税理士で、かつ独立役員であり、専門的見地と独立した立場から監査を行っております。

監査役は、監査役監査基準に基づき取締役会のほか経営会議等の重要な会議に出席し、重要な意思決定の過程および業務の執行状況の把握に努めるとともに、会計監査人ならびに取締役および使用者から報告を受け、審議のうえ監査意見を形成しております。

6. 内部監査および監査役監査、会計監査の状況

(1) 監査役監査

監査役の監査につきましては上記「5. 監査役会および監査役」に記載のとおりであります。

(2) 内部監査

当社では当社グループの内部統制システムの実効性の向上を目的に、「経営監査室」を設置し、監査計画に基づき、各部門、国内外の当社グループ各社を対象として、コンプライアンス監査および業務監査

等の内部監査を定期的実施し、その結果を社長、関連部門、監査役等に報告しております。

(3) 会計監査

当社の会計監査人は、有限責任あずさ監査法人です。監査役と会計監査人との連携につきましては、監査役は会計監査人と緊密な連携を保ち、会計監査人の監査計画の聴取や監査結果の報告を受けるだけでなく、期中においても必要な情報交換、意見交換を行っております。

7. CSR会議

当社グループのCSRは「良き企業市民」として誠実に行動し、ステークホルダーの皆様の期待に応えていくための行動様式であり、CSRを推進する目的でCSR会議を設置しております。

CSR会議の下には、「企業倫理委員会」「レスポンシブル・ケア(RC)推進委員会」「リスク管理委員会」「社会貢献委員会」の4つの委員会を設置し、CSR会議はこれら4つの委員会の活動を統括・指導し、年4回の定例会議と臨時会議を通じてCSRマネジメント強化と推進に努めております。

取締役および監査役 (2019年9月5日現在)



代表取締役CEO
エリック ジョンソン
北米事業統括担当
JSR North America Holdings, Inc.
取締役社長



代表取締役社長 兼COO 兼CTO
川橋 信夫
研究開発担当



代表取締役会長
小柴 満信



取締役 専務執行役員
川崎 弘一
生産・技術、品質保証、原料機材調達、
生産物流、環境安全、人材開発、
ダイバーシティ推進 担当
日本プセル(株) 取締役社長



取締役 常務執行役員
宮崎 秀樹
経理、財務、広報 担当



常勤監査役
熊野 厚司



社外取締役
松田 譲



社外取締役
菅田 史朗



社外取締役
菅 忠行



社外監査役
加藤 久子



社外監査役
森脇 純夫

コーポレート・ガバナンス

独立社外取締役 (2019年9月5日現在)

当社は、取締役会による経営の監督機能および適時適切な意思決定機能を一層強化するため、独立社外取締役3名を選任しております。幅広い事業経営の経験と会社から独立した視点を有する独立社外取締役を選任することにより、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性を確保しております。

松田 譲

松田譲氏は、協和発酵工業株式会社および協和発酵キリン株式会社の代表取締役社長を務められた後、同社の相談役を務めておられました。医療用医薬品およびバイオケミカルにおいて国際的な事業を営む会社の経営を通じての豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督ならびにコーポレート・ガバナンスの強化に活かし、経営判断の合理性、経営の透明性、健全性の確保を通じて当社グループの企業価値の継続的向上に貢献いただいているため、引き続き社外取締役として選任いたしました。



菅田 史朗

菅田史朗氏は、ウシオ電機株式会社の代表取締役社長を務められた後、現在も同社で特別顧問を務められており、また、公益社団法人経済同友会副代表幹事を務めておられました。光応用製品、産業用機械その他において国際的な事業を営む会社の経営や財界活動を通じての豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督ならびにコーポレート・ガバナンスの強化に活かし、経営判断の合理性、経営の透明性、健全性の確保を通じて当社グループの企業価値の継続的向上に貢献いただいているため、引き続き社外取締役として選任いたしました。



関 忠行

関忠行氏は、伊藤忠商事株式会社の代表取締役副社長執行役員を務められた後、現在も同社で理事を務めておられます。総合商社として国際的な事業を営む会社の経営経験、CFOとしての財務・経理に関する豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督ならびにコーポレート・ガバナンスの強化に活かし、経営判断の合理性、経営の透明性、健全性の確保を通じて当社グループの企業価値の継続的向上に貢献いただいているため、引き続き社外取締役として選任いたしました。



コーポレート・ガバナンス

独立社外監査役 (2019年9月5日現在)

当社は、監査役および監査役会による経営の監視機能を一層強化するため、常勤監査役1名と独立社外監査役2名を選任しております。高度な専門知識、幅広い経験と会社から独立した視点を有する公認会計士および弁護士を独立社外監査役として選任し、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性を確保しております。

加藤 久子

加藤久子氏は、公認会計士および税理士としての財務・会計に関する広範な専門知識、豊富な経験、および会社から独立した社外の視点を、取締役の意思決定および業務執行状況の監査に活かし、当社の経営判断の合理性、経営の透明性・健全性の確保に貢献いただいております。



森脇 純夫

森脇純夫氏は、弁護士としての法律に関する広範な専門知識、豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、取締役の意思決定および業務執行状況の監査に活かし、当社の経営判断の合理性、経営の透明性・健全性の確保に貢献いただいております。



役員(取締役兼務者を除く) (2019年9月5日現在)

常務執行役員

平野 勇人

エラストマー事業、合成樹脂事業 担当
エラストマー事業部長
兼 テクノUMG(株) 取締役社長

常務執行役員

井上 勝也

経営企画(グループ企業統括含む)、
デジタルソリューション事業企画、
事業創出、CEO室 担当
経営企画部長 兼 CEO室長
兼 JSR Micro (Changshu) Co., Ltd.
董事長

常務執行役員

須原 忠浩

デジタルソリューション事業統括 担当

上席執行役員

清水 喬雄

社長室、システム戦略、
サイバーセキュリティー統括、
業務プロセス刷新 担当
社長室長 兼 業務プロセス刷新推進室長

上席執行役員

渡邊 毅

中国事業統括 担当
JSR (Shanghai) Co., Ltd. 董事長
兼 JSR Display Technology
(Shanghai) Co., Ltd. 董事長

上席執行役員

山脇 一公

エラストマー事業副担当
エラストマー副事業部長
兼 エラストマー事業管理部長
兼 ジェイエスアール クレイトン
エラストマー(株)取締役副社長
兼 JSR Elastomer Europe GmbH
代表取締役

上席執行役員

土居 誠

法務 担当
法務部長

上席執行役員

山口 佳一

ディスプレイソリューション事業担当
JSR Micro Korea Co., Ltd. 代表理事

上席執行役員

阿部 一至

(株)エラストミックス 取締役社長
兼 日密科億橡膠(佛山)有限公司 董事長
兼 JSRグループ企業年金基金理事長

執行役員

小林 英一

JSR North America Holdings, Inc.
取締役副社長
兼 JSR Micro, Inc.
兼 JSR LIFE SCIENCES, LLC

執行役員

水野 陽一

エッジコンピューティング事業 担当
エッジコンピューティング事業部長

執行役員

中山 美加

知的財産部長

執行役員

佐伯 光一

四日市工場 担当
四日市工場長

執行役員

高橋 成治

生産技術副担当
SSBRグローバル生産統括部長

執行役員

藤井 安文

総務、秘書室、CSR 担当
総務部長 兼 秘書室長

執行役員

山近 幹雄

リチウムイオンキャパシタ事業 担当
JMエナジー(株) 取締役社長

執行役員

ティム ローリー

ライフサイエンス事業担当
ライフサイエンス事業部長
兼 JSR Life Sciences, LLC社長

執行役員

原 弘一

JSR North America Holdings, Inc.
取締役副社長
兼 ライフサイエンス事業企画部長

執行役員

高橋 純一

電子材料事業担当
電子材料事業部長
兼 電子材料事業部台湾支店長

執行役員

脇山 恵介

ディスプレイソリューション事業部長

執行役員

立花 市子

新事業創出支援部長

執行役員

木村 徹

研究開発副担当(副CTO)
研究開発部長

コーポレート・ガバナンス

役員報酬について

役員の報酬等は、当社のコーポレートガバナンスを支える重要な柱の一つであるとの認識に基づき、基本方針、報酬ガバナンス、報酬制度および決定方法に則り、株主総会でご承認いただいた範囲で報酬諮問委員会の審議・答申に基づき取締役会で審議・決定しております。

報酬の基本方針

当社は、株主の皆様への説明責任を果たした上で、経営計画および事業戦略を着実に遂行し、持続的な発展と中長期的な企業価値の向上を図ることを目的として、以下の報酬の基本方針を定めております。

- (1) 競争優位の構築と向上のため、また、グローバル経営の更なる推進のため、国籍を問わず多様で優秀な人材を引き付け、確保し、報奨することができる報酬制度であること。
- (2) 当社の持続的な発展を目指した経営戦略上の業務目標達成を動機付けるため、その達成の潜在的リスクを反映したインセンティブ付けにより、健全な企業家精神の発揮を経営者にもたらすものであること。
- (3) 在任中の株式保有の強化を通じて株主の皆様と経営者の利益を積極的に共有することにより、中長期的な企業価値の向上をする報酬制度であること。

報酬体系

| | 基本報酬 | 業績連動報酬 | | | 基本報酬： 業績連動報酬 | |
|------------------|---------------------|--------|--------------|-------------------------|-----------------|---------|
| | | 年次賞与 | 中期業績 連動賞与 | 譲渡制限付 株式付与のための 報酬 | | |
| CEO | 100 | 100 | 約133 | 約67 | 100:300 | |
| 取締役 (除く社外取締役) | 会長・社長 | 100 | 30 | 50 | 25 | 100:105 |
| | 専務執行役員/ 常務執行役員兼務 | 100 | 25 | 30 | 15 | 100:70 |

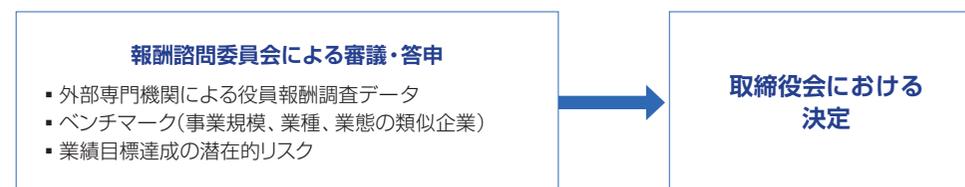
※ 全社連結業績による業績評価指標は連結売上収益および連結営業利益を用いており、期初に定めた目標に対する達成度が100%の場合の支給率を100%とすることを基準に、それぞれの目標達成度に応じて0~200%の範囲で変動することとしております。

※ 業績評価指標として連結ROE(自己資本当期純利益率)の3年間の平均値を用いており、各期間の期初に定めた目標に対する達成度が100%の場合の支給率を100%とすることを基準に、目標達成度に応じて0~150%の範囲で変動することとしております。

報酬の種類

当社の役員報酬は、固定報酬としての基本報酬、単年度の会社業績達成度に連動する年次賞与、中長期的な会社業績達成度に連動する中期業績連動賞与および株主の皆様との価値の共有を早期に促進することを目的とした譲渡制限付株式付与のための報酬から構成されております。ただし、社外取締役および監査役の報酬は、役割に鑑み基本報酬のみとしております。

報酬ガバナンス、および報酬決定方法



独立社外取締役からの適切な関与・助言

※ 監査役の報酬は監査役の協議により決定